

2004 年 5 月

「インターネット・ガバナンス・タスクフォース」
ご参加・ご支援のお願い

インターネットが広く普及し、ブロードバンドや携帯電話によるアクセスが日常的なものとなり、産業活動から市民生活まであらゆる分野に大きな影響力をもつようになりました。最近では迷惑メールやウイルス、個人情報漏洩、オンライン犯罪など、負の側面も増大しつつあります。また、著作権と情報の自由な流通、登録商標とドメイン名など、情報社会における新しい権利のあり方も問題となり、今後はユビキタス技術の発展普及とともに、さらに社会的問題の拡大・深刻化が予測されます。こうした事態を背景に、社会的に安心・信頼できるインターネットの運用管理・利用の体制の確立が求められ、いわゆるインターネット・ガバナンスをめぐる議論が高まっています。

昨年 12 月にジュネーブで開かれた世界情報社会サミット (WSIS) では、国際的なインターネット・ガバナンスの体制をめぐる、政府・国連機関の関与を強めるべきだという意見と、これに反対する意見が鋭く対立し、途上国からはとくにドメイン名管理機関である ICANN のあり方への批判が集中しました。その結果、国連事務総長のもとでワーキンググループ (WG) を設置し、各国政府、産業界、市民社会の当事者がフルに参加し、インターネット・ガバナンスの定義、政府の関与のあり方を中心に検討し、2005 年の WSIS チュニジア会合までに結論を出すこととなりました。この WG は、今後のインターネットの運用管理・利用のあり方を大きく左右し、情報社会全般にかかわる重要な決定を行う可能性が高く、現在の民間主導の体制を堅持・発展させるためには、わが国も政府・産業界・市民の協調に基づいた積極的な関与が必要と考えられます。

私たちは、インターネットのガバナンスは企業と市民・利用者が協調し、民間分野が主体となって推進し、政府はこれに協力・支援することを基本理念とすべきだと考え、この理念に基づいてわが国における実践を深め、その内容をモデル化し、国際社会の協調活動に反映させる「インターネット・ガバナンス・タスクフォース」が必要と考えます。そのなかで、政府による規制・管理強化を避けるためには、民間の自主的な活動の重要性を訴え、産業界に加えて市民社会・利用者側の積極的な参画・協力が重要と考えられます。

このタスクフォースの活動を通して、インターネットがもつ、自律分散型で、技術革新と自由な利用を促進するオープンな基本特性をさらに発展させ、民間の活力を活かし、広く社会に貢献できるガバナンス形態を国際的にも実現することをめざしたいと考えます。別紙「インターネット・ガバナンス・タスクフォース企画案」をご参照の上、本タスクフォースへの積極的なご参加とご支援をお願い申し上げます。

「インターネット・ガバナンス・タスクフォース」発起人代表
公文俊平 村井純 國領二郎

2004年5月30日

インターネット・ガバナンス・タスクフォース 企画案

1. 背景

- 1) インターネットの普及：産業活動から市民生活まであらゆる分野に大きな影響力
 - ・迷惑メールやウィルス、個人情報漏洩、オンライン犯罪など、負の側面も増大
 - ・著作権と情報の自由な流通、登録商標とドメイン名など新しい権利のあり方も問題に
 - ・今後、ユビキタス技術の発展普及とともに、さらに社会問題の拡大・深刻化が予測
安心・信頼できるインターネットの運用管理・利用の体制の確立が求められている
- 2) 世界情報社会サミット（WSIS）で、国際インターネット・ガバナンス体制が問題に
 - ・途上国の参加が不十分、政府の公共政策分野への関与強化の必要性が強調される
途上国政府、現在の ICANN 体制を強く批判、政府・ITU など国連機関の関与を主張
 - ・国連事務総長のもとでワーキンググループ（WG）を設置決定
各国政府、産業界、市民社会、国際機関がフル参加、2005年チュニジア会合まで検討
今後のインターネットの運用管理・利用のあり方を大きく左右
 - ・スパム、セキュリティ問題などとあいまって、政府の規制・統制強化が懸念される
政府の関与を抑え、民間主導の体制を発展させるために、積極的な取り組みが必要
途上国からの参加を推進する方策の検討・実現が必要
市民社会・利用者も産業界と協力して討議に参加する方式の検討が必要

2. 目的

社会的に安心・信頼できるインターネットの運用管理・利用の体制の確立をめざし、政府の理解と支援を受けつつ、国際的な協調活動に関与することで、現在の民間主導の体制を維持発展させ、インターネット利用のさらなる発展に貢献する。

3. 活動内容

インターネット・ガバナンス・タスクフォースは、以下の活動を行うものとする。

- 1) 「インターネット・ガバナンス」の定義と検証を行う。
「インターネット・ガバナンス」の分野で日本にとってとくに重要と思われる課題を整理し、今後の取り組みの方向性を検討・提言する。

対象分野（案）：

ドメイン名システム、IP アドレスなどの資源管理
ウィルス、迷惑メール（スパム）
ネットワーク上のプライバシー・個人情報保護
サイバー犯罪、ネットワーク・セキュリティ
多言語・多文化環境の推進

2) 日本での活動の成果に基づいて、国際社会における協調活動に関与・貢献する

- ・ 国際分野においても民間主導の体制を維持発展させるために、日本の関係者の意見を取りまとめ、WSIS、ICANN などの国際協調活動の場に関与し、結果に反映させる取り組みを推進する
- ・ これらの国際的な活動の状況について、国内の関係者に適宜報告する。

4. 活動形態

本タスクフォースの具体的な活動は、テーマ別のワーキンググループを組織して推進する。

また本タスクフォースの活動内容について、報告会の開催、ウェブによる情報発信などを通じて広報する。

5. 事務局

本タスクフォースの事務局は、財団法人ハイパーネットワーク社会研究所（東京事務所）内に設置する予定とする。

6. 活動期間

本タスクフォースの活動期間は 2004 年 7 月より 2 年間とする。

テーマ別 WG 活動案

1) 活動目的

検討が必要なテーマを幹事会で決定し、各々について、インターネットの発展の観点から、課題の抽出と対応策について一定の結論を出すことを目的とする。

2) 活動内容

- ・各分野からの代表・専門家による小グループを構成
- ・基本的な意見の枠組みを検討し、意見原案を作成
- ・関係者のコメントを求め、それに基づいて原案を修正

WSIS WG 活動案

1) 活動目的：

国連事務総長による WG 活動に関与し、インターネット・ガバナンスにおけるオープン、ボトムアップ、民間主導原理の尊重を中心とする日本からの意見を提出し、結果に最大限反映させることを目的とする。

2) 活動内容

- ・WSIS の動向を調査分析する
 - ・テーマ別 WG の検討内容を取り込んだ意見集約を図る
 - ・そのために必要な専門家による議論を踏まえて意見原案を作成
 - ・関係者のコメントを求め、それに基づいて原案を修正
 - ・国際的な討議の場に意見を提出し、議論に参加
 - ・国連の場での討議の進展状況を報告する会合を開催
 - ・ML、ウェブなどによる広報活動の推進
- (詳しくは、幹事会によって検討、策定)

作業日程案

| 時期 | 全体 | テーマ別 WG | WSIS WG | 国際会議 | 開催地 |
|-----------|---|---------|--|---------------------------------------|------------------------------|
| 5月 | 企画案の詰め TFの参加要請、確認 | | | INET2004 国連 ICT TF アジア会合 | バルセロナ 上海 |
| 6月 | タスクフォースの基本枠組確定 発起人、幹事の依頼 準備会合の開催 資金計画・実施計画策定 | | 構成員の検討 | WSIS II Prep Meeting | チュニジア |
| 7月 | 事務局体制 契約 WG 形成 資金確保 国連 WG 委員長決定？ | | 構成員の決定 作業項目・分担の検討・決定 定義・課題の分析・検討 定義・課題の集約整理 | APNG キャンプ ICANN 会議 WSIS ワークショップ | ケアンズ クアラルンプール クアラルンプール |
| 8月 | | | 意見書 原案作成 | | |
| 9月 | | | 意見書 ヒヤリング | | |
| 10月 | | | 意見書 とりまとめ | | |
| 11月 | 国連事務総長 WG 発足 TF シンポジウム開催？ | | 意見書 発表・提出 | 国連事務総長 WG 会合？ インターネットウィーク | ジュネーブ 横浜 |
| 12月 | | | 専門家会合への参加 | ICANN 会議 WSIS ワークショップ | ケープタウン |
| 05年 1月 | | | | | |
| 2月 | | | 専門家会合への参加 | APRICOT 国連事務総長 WG 会合？ | 京都 ジュネーブ |
| 3月 | | | 意見書 原案作成 意見書 とりまとめ | WSIS II PrepCom1 ICANN 会議 | チュニス 中南米 |
| 4月 | | | 意見書 発表・提出 | 国連 ICT TF アジア会 | |

| | | | | | |
|-----|--------------|--|----------------|------------------|-------|
| | | | | 合？ | |
| 5月 | | | 専門家会合への参加 | 国連事務総長 WG 会合？ | ジュネーブ |
| 6月 | | | | | |
| 7月 | 国連 WG 報告書まとめ | | | 国連事務総長 WG 会合？ | ジュネーブ |
| 8月 | | | 国連 WG へ最終意見書提出 | | |
| 9月 | 国連 WG 報告書確定？ | | | WSIS II PrepCom2 | チュニス |
| 10月 | | | | ICANN 会議 | ヨーロッパ |
| 11月 | WSIS サミットII | | | WSIS II | チュニス |
| 12月 | | | | | |
| 06年 | | | | | |
| 1月 | | | | | |
| 2月 | | | | APRICOT | |
| 3月 | | | | ICANN 会議 | |

JPNIC からの要望：「テーマ別 WG」の列に必要な日程案を記入方願います。